大人へのスタート!!

希望新たに二百五十五名が成人

恒例の成人式が一月十五日午前九時三十分から東陽小学校体育館で行なわれました。

当日は町長を始め議会議員等、多数の来賓から祝福されお互いに成人になった喜びを分かち合いました。また成人を記念して町から記念樹(五葉松)が個人々々に渡され大事そうに家へ持って帰りました。尚、今年町で成人を迎えた人は次のとおりです。

男　百二十二名
女　百三十三名
計　二百五十五名

私の名前あるかな？　……受付で

成人として責任ある行動を

宮川 4,655
鈴木玲子

成人なんてまだ先の事だと思っている間に昨年の十二月衆議院議員選挙の投標日－母に投票に行かなくちゃね」と言われて初めて私も二十才になったんだと感じました。自分ではまだ〈〈大人の仲間入りなんてと思っていました。成人に達すると未成年では禁じられていた飲酒、喫煙がゆるされ自由で良いなどと考える人もいるでしょう。でもその反面成人になるという事は大変なことだと思います。いつもテレビ番組から見て行く新聞も政治面に目を向けて政治の事も少しづつ知って行かなければなりません。世間の人はいつまでも子供として見てはくれません。成人になるとは自分で物事を考え、判断し、行動してゆくものだと思います。あらゆる面で他人に迷惑をかけず、自分に正直に一人前の社会人として恥ずかしくないよう自分の行動に責任を持って行きたいと思います。

成人への夜明け

宮川8,345—1
日置安子

二十年間待ちに待っていた大人への夜明け。すばらしくまぶしいくらいの朝日が私の上に登ってくれるだろうか。そして途中で消えることなく輝いていてくれるだろうか……。

成人、大人への仲間入りそんなことを考えるとくすぐったくなる。まだまだ子供の私が一人の人間として扱ってもらえるなんて複雑な気持ち。人が成人となるには個人差がある成人式はそのバロメーターのようなもの。今までの自分を反省させこれからの一個人としての自分を考えさせるすばらしい日そう思う気持と背中合せに成人式など無意味、今の若者には昔の人のように成人式をそれほど強く大事には考えていない。晴れ着を着て祝詞を受けあとはみんなで飲み歩く、これだけではまったく粗末、いまの若者はついて行かないだろうな？　そんな気持ちが私の中を行ったり来たりしています。

変なふうに話を進めてしまいましたが社会から一人の成人として見てもらえるようになったんですから今までのように都合のわるい時は逃げ、困った時は親をたよるという甘い考えは捨て一歩一歩大地を踏みしめながら歩んでゆきたい。

これからの私の人生に乾杯！

社会に遅れを取らない人に

宮川 7,435
師岡秀子

成人式を迎えると共に私達にはこの日から成人として多くの権利が与えられ義務が課せられるということを大勢の人々から教えられました。実際は誕生日から権利を得、義務付けもされてはいますが、成人式が済むか否かということで社会の見る目が異るように感じられます。社会の人もこの成人式という国の行事にポイントをおいているようですしこれからは社会が一人の成人として認めてくれるのですから私達もそれに答えたいものです。選挙権も得られるのもその一つです。昨年の選挙の当日投票事務で投票所に一日いましたが国民の義務を果さない人がけっこういるものだなと感じました。人の手を頼って投票にくる人さえいるのに二十才を迎えたような若い人が以外と来ないということに抵抗を感じました。少なくともこれからは政治経済に目を向け成人として社会に遅れをとらないよう心がけたいものです。

成人式を期にこれからは成人としての責任と自覚をもって進んで行きたいと思います。

二月は空気が乾燥しています
火のもとには十分気をつけましょう